



2021年2月12日

各位

会社名：株式会社 FCホールディングス
 代表者名：代表取締役社長 福島宏治
 （証券コード：6542 JASDAQ）
 問合せ先：取締役事業管理室長 立石亮祐
 （事務取扱責任者 内田智昭 TEL. 092-412-8300）

特別損失（のれんの減損損失）の計上および 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年6月期第2四半期連結決算において、のれんの減損損失を計上いたしました。
 その結果、2020年8月17日に公表しました2021年6月期の通期連結業績予想についても、下記のとおり修正いたしますので、お知らせします。

記

1. のれんの減損損失について

開発途上国向け建設コンサルタント事業を主要業務とする当社の連結子会社である株式会社地球システム科学について、新型コロナウイルス感染症拡大による海外渡航制限等の外部環境の悪化並びにその継続を踏まえて今後の計画を見直した結果、当初想定されていた収益見込み期間のずれが予想される見込みとなりました。

そのため、2021年6月期第2四半期連結決算において、同社に係るのれんの減損損失として2億66百万円を特別損失に計上することしました。

2. 業績予想の修正について

(1) 2021年6月期通期連結業績予想数値の修正（2020年7月1日～2021年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株あたり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 8,300	百万円 880	百万円 880	百万円 550	円 銭 120.75
今回修正予想 (B)	8,300	880	880	300	65.10
増減額 (B-A)	—	—	—	△250	—
増減率 (%)	—	—	—	△45.5%	—
(ご参考) 前期連結実績 (2020年6月期)	7,412	861	858	517	113.63

(2) 修正の理由

上記のとおり、のれんの減損損失2億66百万円を2021年6月期第2四半期連結決算において計上することにより、親会社株主に帰属する当期純利益が前回発表予想を下回る見通しとなりました。

当社グループの事業については、主力の国内事業が堅調であり、現時点で概ね2020年8月17日に発表した業績予想のとおり推移していることから、売上高、営業利益、経常利益の修正は行いません。

また、1株当たり年間配当予想についても修正はありません（期末年間配当20円）。

※ 業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって業績予想とは異なる可能性があります。

以上